

執筆者紹介

こいけ たかお 小池 隆生 本学経済学部教授
おうみ よしあき 近江 吉明 本研究所研究参与
いしむら おむね 石村 修 本研究所研究参与
おおや おじゅん 大矢根 淳 本学人間科学部教授

いしかわ かずお 石川 和男 本学商学部教授
ふくしま よしかず 福島 義和 本研究所研究参与
うちやま てつろう 内山 哲朗 本研究所研究参与

〈編集後記〉

2023年度春季実態調査「北関東近代化遺産シリーズ IV」特集号をお届けいたします。新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響下での苦肉の策？として考えた「近代化遺産を通して学ぶ社会変化」の継続企画です。夏季にベトナムでのシンポジウムや実態調査を実施したこともあり、2月27日（火）から29日（木）2泊3日の行程として13名が参加し実施いたしました。初日は強風や寒気のため列車運行も遅れる状況でした。「寒冷地」を訪問する2日目がか心配されましたが、4頁の集合写真にありますように天候は回復しました。最終日の宇都宮市においては、当地出身で卒業予定の学生2名が合流し、地方都市の中心市街地について歩きつつ学び議論することができました。

本特集号には6本の論考を収めることができました。旅行の目的地としての〇〇遺産は「光」の部分強調しがちですが、本特集では近江論文を筆頭に「暗闇」にも迫るとともに、厳しい状況下にあつての人々の主体的な取組みに焦点をあてています。

今回の実態調査にあたっても見学先では、われわれの調査目的を理解いただき丁寧な説明や質問への回答をいただきました。それらから得られた知見が本特集には活かされています。この場を借りて感謝申し上げます。 (K.N.)

2024年9月20日発行

〒214-8580

神奈川県川崎市多摩区東三田2丁目1番1号 電話 (044)911-1089

専修大学社会科学研究所

The Institute for Social Science, Senshu University, Tokyo/Kawasaki, Japan

(発行者) 大矢根 淳

製作 株式会社グラフィカ・ウエマツ

新宿区下落合 4-21-19 目白LKビル3F 電話 (03)6915-3835
